

平成26年度議会基本条例施行状況項目実績及び確認結果

(1) 市民に開かれた議会

① 市民にわかりやすい言葉及び表現の方法を用いた議会運営(第8条関係)

取組状況	○ 実施済み	検討結果	一部取り組みを実施した。 なお、市民から議席番号で呼ぶことは傍聴者にわかりにくいとの意見をいただいたとの意見や、全議員に問題意識を広げ議員の質問だけではなく市当局の答弁も含め、専門用語については一般的な用語に言い換えるなどわかりやすい表現に努めてはどうかとの意見も出された。
取組内容	<p>本会議での議長次第の一部をわかりやすい表現へ改善</p> <p>・この際、時間の延長します。 ↓ 委員会審査に時間を要しますことから、次の本会議の再開までに、会議規則で定める午後5時までの会議時間を超えることも見込まれますので、この際、時間を延長いたします。(H26.12月定例会議より)</p> <p>・「 」の陳情につきましては、委員長報告は不採択でありましたので、本陳情を採択することについて採決いたします。 ↓ 「 」の陳情につきましては、ただいまの委員長報告は不採択であります、採決にあたりましては、可とするほうを諮る原則によりまして、本件を採択することについてお諮りいたします。(H26.12月定例会議より)</p>		

② 市民にわかりやすい委員会での議論(第11条関係)

取組状況	○ 実施済み	検討結果	委員会ごとにわかりやすい表現に努めた運営を実施した。
取組内容	委員会ごとにわかりやすい表現に努めた運営を実施		

③ 政務活動費に係る収支報告書等の公開(第14条関係)

取組状況	○ 実施済み	検討結果及び改善の提言	市民情報室で収支報告書等の写しを公開されていることが市民に十分周知されていないことから広報のあり方を検討する必要がある。 なお、各会派で発行している会報を利用してはどうかとの意見が出された。
取組内容	市民情報室で写しを公開		

④ 本会議、委員会及び協議の場の公開(第15条関係)

取組状況	○ 実施済み	検討結果	傍聴手続きの簡素化や会議の公開、会議の開催予定の周知は十分達成された。 なお、市役所本庁舎1階の玄関に本日の議会の会議日程の案内表示をしてはどうかとの意見が出された。	
取組内容	本会議、委員会の公開及び傍聴手続きの簡素化の実施 会議日程等を市議会ホームページへ掲載			
	本会議、委員会傍聴者の状況			
	期 間			本会議傍聴者数
	平成25年4月～平成26年3月	1,036人	8人	
	平成26年4月～平成27年3月	1,200人	66人	
	協議等の場の傍聴者の状況 協議等の場の傍聴、実績なし			

⑤ 市民との情報の共有、積極的な情報公開の推進、市民への説明責任(第16条関係)

a 議会報告会の開催(第16条第2項関係)

取組状況	○ 実施済み	検討結果	取り組みについては、一定の成果があった。 なお、各担当班から出された反省事項に基づく今後の課題として開催場所、開催回数や開催方法について検証が必要ではないかとの意見が出された。													
取組内容	<p>第1回議会報告会</p> <table border="1"> <tr> <th>開催日時</th> <th>会場</th> <th>参加人数</th> </tr> <tr> <td>平成26年11月14日(金)</td> <td>市民会館</td> <td>22人</td> </tr> <tr> <td>平成26年11月15日(土)</td> <td>飯坂支所</td> <td>17人</td> </tr> <tr> <td>平成26年11月15日(土)</td> <td>蓬萊学習センター</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>平成26年11月16日(日)</td> <td>信夫学習センター</td> <td>16人</td> </tr> </table>			開催日時	会場	参加人数	平成26年11月14日(金)	市民会館	22人	平成26年11月15日(土)	飯坂支所	17人	平成26年11月15日(土)	蓬萊学習センター	12人	平成26年11月16日(日)
開催日時	会場	参加人数														
平成26年11月14日(金)	市民会館	22人														
平成26年11月15日(土)	飯坂支所	17人														
平成26年11月15日(土)	蓬萊学習センター	12人														
平成26年11月16日(日)	信夫学習センター	16人														

b 市議会だより及び市議会ホームページによる議会活動の分かりやすく、積極的な周知(第16条第3項関係)

取組状況	○ 実施済み(リニューアル)	検討結果	広報委員会を設置し、議会広報機能の充実が図られた。 また、わかりやすく、積極的な議会活動の周知方法として市議会だより、市議会ホームページのリニューアルを行ったとともに、視覚障がい者のための声の市議会だよりや点字市議会だよりを導入し大きく改善した。	
取組内容	市議会だより			5月1日リニューアル号の内容を平成27年3月に確認
	声の市議会だより			5月1日から実施することを平成27年3月に確認
	点字市議会だより			
市議会ホームページ	4月1日からのリニューアルを平成27年2月に確認			
	(参考)議会ホームページアクセス件数の状況			
	年度	議会トップページ	録画映像	
	平成25年度	25,579	3,093	
	平成26年度	26,037	3,029	

c 情報公開条例に基づく議会情報の公開(第16条第4項関係)

取組状況	○ 実施済み	検討結果	取り組みについては、情報公開条例に基づき実施されている。
取組内容	開示請求件数(平成26年4月～27年3月)		

d 議案、委員会資料の公開(第16条第5項関係)

取組状況	○ 実施済み	検討結果	取り組みについては、十分に達成された。
取組内容	議案並びに委員会資料 ⇒ 平成26年6月定例会から議会ホームページへ掲載及び市民情報室で写しを公開		

(1)市民に開かれた議会																									
⑤市民との情報の共有、積極的な情報公開の推進、市民への説明責任(第16条関係)																									
e議案・請願陳情に対する議員個人の賛否の公表(第16条第6項関係)																									
取組状況	× 未実施	検討結果 及び 改善の提言	本項目については実施されておらず、今後、議案・請願陳情に対する議員個人の賛否の公表の検討を必要とする。																						
⑥市民参加の推進(第17条関係)																									
a市民との意見交換及び意見聴取の場の実施(第17条第2項関係)																									
取組状況	○ 要綱制定済み △ 具体的な実績なし	検討結果	今後、必要に応じて実施する。 なお、委員会における関係団体との懇談等を必要に応じては意見聴取の場にしてはどうかとの意見もあった。																						
b公聴会制度、参考人制度の積極的運用(第17条第3項関係)																									
取組状況	△ 公聴会の開催実績なし ○ 参考人の開催実績あり		検討結果																						
取組内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考人招致人数</th> <th>16人</th> </tr> <tr> <th>実施日・内容・人数</th> <th>実施委員会名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4.25 福島養護学校の現状について(3名)</td> <td>文教福祉常任委員会</td> </tr> <tr> <td>5.7 原子力損害賠償請求について(2名)</td> <td>震災特別(総務分科会)</td> </tr> <tr> <td>5.8 コミュニティ防災のあり方について(1名)</td> <td>総務常任委員会</td> </tr> <tr> <td>7.17 議員定数のあり方について(1名)</td> <td>定数削減特別委員会</td> </tr> <tr> <td>7.17 地場産品を活用した中小企業振興策について(1名)</td> <td>経済民生常任委員会</td> </tr> <tr> <td>7.30 地場産品を活用した中小企業振興策について(2名)</td> <td>経済民生常任委員会</td> </tr> <tr> <td>9.26 学校における防災教育について(1名)</td> <td>震災特別(文教福祉分科会)</td> </tr> <tr> <td>12.19 防災士の役割と活動について(2名)</td> <td>総務常任委員会</td> </tr> <tr> <td>2.24 国の除染に関する見解について(3名)</td> <td>震災特別(総務分科会)</td> </tr> </tbody> </table>			参考人招致人数	16人	実施日・内容・人数	実施委員会名	4.25 福島養護学校の現状について(3名)	文教福祉常任委員会	5.7 原子力損害賠償請求について(2名)	震災特別(総務分科会)	5.8 コミュニティ防災のあり方について(1名)	総務常任委員会	7.17 議員定数のあり方について(1名)	定数削減特別委員会	7.17 地場産品を活用した中小企業振興策について(1名)	経済民生常任委員会	7.30 地場産品を活用した中小企業振興策について(2名)	経済民生常任委員会	9.26 学校における防災教育について(1名)	震災特別(文教福祉分科会)	12.19 防災士の役割と活動について(2名)	総務常任委員会	2.24 国の除染に関する見解について(3名)	震災特別(総務分科会)
参考人招致人数	16人																								
実施日・内容・人数	実施委員会名																								
4.25 福島養護学校の現状について(3名)	文教福祉常任委員会																								
5.7 原子力損害賠償請求について(2名)	震災特別(総務分科会)																								
5.8 コミュニティ防災のあり方について(1名)	総務常任委員会																								
7.17 議員定数のあり方について(1名)	定数削減特別委員会																								
7.17 地場産品を活用した中小企業振興策について(1名)	経済民生常任委員会																								
7.30 地場産品を活用した中小企業振興策について(2名)	経済民生常任委員会																								
9.26 学校における防災教育について(1名)	震災特別(文教福祉分科会)																								
12.19 防災士の役割と活動について(2名)	総務常任委員会																								
2.24 国の除染に関する見解について(3名)	震災特別(総務分科会)																								
c請願及び陳情の提出者からの意見の聴取(第17条第4項関係)																									
取組状況	△ 具体的な実績なし	検討結果	今後、必要に応じて実施する。 なお、委員会における請願及び陳情の提出者からの意見の聴取については、日程の調整が困難であるなどの意見も出された。																						
dパブリックコメントの実施(第17条第5項関係)																									
取組状況	○ 実施要綱制定済み △ 具体的な実績なし	検討結果	今後、必要に応じて実施する。																						
(2)議員間の自由闊達な議論、討議を行う議会																									
①本会議、委員会での反問、反論(第18条関係)																									
取組状況	○ 実施運営方法確認済み ○ 実施済み		検討結果																						
取組内容	本会議での市長の反論権の行使 平成26年12月定例会議 12月5日の一般質問に対し市長が行使																								
②本会議、委員会での議員間の自由討議(第22条関係)																									
取組状況	○ 実施済み		検討結果																						
取組内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">本会議</th> </tr> <tr> <th>実施議会</th> <th>内 容</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年9月定例会議</td> <td>議案第86号平成26年度福島市一般会計補正予算の債務負担行為補正であります東部学校給食センター調理業務委託に関して</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>平成27年3月定例会議</td> <td>議案第30号福島市次世代育成に係る手当てに関する条例制定の件に関して</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <th colspan="3">委員会</th> </tr> <tr> <td colspan="3">各常任委員会における議案等審査を充実させるため、議員相互間の自由闊達な議論を引き出す委員会運営に努めている。</td> </tr> </tbody> </table>			本会議			実施議会	内 容	参加者	平成26年9月定例会議	議案第86号平成26年度福島市一般会計補正予算の債務負担行為補正であります東部学校給食センター調理業務委託に関して	3名	平成27年3月定例会議	議案第30号福島市次世代育成に係る手当てに関する条例制定の件に関して	5名	委員会			各常任委員会における議案等審査を充実させるため、議員相互間の自由闊達な議論を引き出す委員会運営に努めている。			議案内容の論点を明らかにするなど自由討議の目的が概ね達成された。 なお、今後、課題等について検証してはどうかとの意見が出された。			
本会議																									
実施議会	内 容	参加者																							
平成26年9月定例会議	議案第86号平成26年度福島市一般会計補正予算の債務負担行為補正であります東部学校給食センター調理業務委託に関して	3名																							
平成27年3月定例会議	議案第30号福島市次世代育成に係る手当てに関する条例制定の件に関して	5名																							
委員会																									
各常任委員会における議案等審査を充実させるため、議員相互間の自由闊達な議論を引き出す委員会運営に努めている。																									
③政策討論会の開催(第23条関係)																									
取組状況	○ 実施要綱制定済み △ 具体的な実績なし		検討結果																						
今後、必要に応じて実施する。																									
(3)政策立案や政策提言を積極的に行う議会																									
①議員、委員会の積極的な政策立案(第24条第1項関係)																									
取組状況	△ 具体的な実績なし(会議規則、委員会条例に関するものは除く)		検討結果																						
今後、必要に応じて実施する。																									

(3) 政策立案や政策提言を積極的に行う議会

②市長等に対する政策提言(第24条第1項関係)

取組状況	○ 実施済み			検討結果	取り組みについては、十分達成された。
取組内容	実施期日	内 容	提言先		
	平成26年6月27日	・福島養護学校について ・橋梁の長寿命化について	市長		
	平成26年9月1日	・本市における原子力災害に関する損害賠償請求等について	市長		
	平成27年3月25日	・危機管理体制に関することについて ・中小企業振興策に関することについて ・震災以後の公園整備について	市長		
・学校における防災対策について ・近年の投開票事務における不適切な事務処理の状況と今後の再発防止策について		教育長 選挙管理委員会委員長			

その他の意見

議会基本条例策定時において議会モニターについては本市議会では設置しないとされたが、基本条例の施行状況を検証するにあたり市民の意見を直接聴く機会の創設について、検討が必要ではないかという意見が出された。

議会基本条例の改正や関連規則要綱等の見直しが必要なもの

議会基本条例の改正や関連規則要綱等の見直しが必要との意見は出されなかった。